

みずほCustomer Desk Report 2021/03/24号(As of 2021/03/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	108.84
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.78	1.1936	129.84	1.3860	0.7746
SYD-NY High	108.87	1.1940	129.90	1.3863	0.7746
SYD-NY Low	108.41	1.1842	128.66	1.3740	0.7617
NY 5:00 PM	108.58	1.1850	128.67	1.3754	0.7626
NY DOW	32,423.15	▲ 308.05	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	13,227.70	▲ 149.84	日本10年債	0.0800	0.00bp
S&P	3,910.52	▲ 30.07	米国2年債	0.1463	▲0.40bp
日経平均	28,995.92	▲ 178.23	米国5年債	0.8148	▲4.73bp
TOPIX	1,971.48	▲ 18.70	米国10年債	1.6215	▲7.22bp
シカゴ日経先物	28,710.00	▲ 435.00	独10年債	-0.3425	▲3.10bp
ロンドンFT	6,699.19	▲ 26.91	英10年債	0.7610	▲5.40bp
DAX	14,662.02	4.81	豪10年債	1.7440	▲1.60bp
ハンセン指数	28,497.38	▲ 387.96	USDJPY 1M Vol	5.99	0.19%
上海総合	3,411.51	▲ 31.93	USDJPY 3M Vol	6.33	0.13%
NY金	1,725.10	▲ 13.00	USDJPY 6M Vol	6.58	0.10%
WTI	57.76	▲ 3.80	USDJPY 1M 25RR	-0.40	Yen Call Over
CRB指数	184.502	▲4.56	EURJPY 3M Vol	6.80	0.23%
ドルインデックス	92.34	0.59	EURJPY 6M Vol	7.09	0.14%

東京	東京時間のドル円は108.78レベルでオープン。特段新規材料がない中、108円台後半で方向感なく小幅に上下する展開。要人発言も多数控える中、様子見ムードとなり、狭いレンジでの推移に終始し、結局108.74レベルでクロスした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.74レベルでオープン。もみ合い相場が続いたのち、欧州株や米株先物が下落したことや、米10年債利回りの低下、原油価格をはじめエネルギー価格が急落したこと、さらに新型コロナウイルス感染者数の増加やドイツでの新たな制限措置を背景にリスク回避的な円買い圧力に押され、ドル円は一時108.41まで値を下げた。その後はやや値を戻して108.53レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場ではパウエル議長の発言が意識され、ドル買いが強まる一方、日系企業のレパトリの動きなのか、先物市場でまとまった円買いが持ち込まれたとの話にドル円は108.41まで下落するが、その後は下げ渋り108.53レベルでNYオープン。朝方は米第4四半期経常赤字が予想以上に拡大し、前回分も下方修正されたがドル円の反応は限定的となる。低下していた金利がやや上昇する動きに108.71まで戻すものの、その後しばらくは狭いレンジでの推移が続く。12時から開始された下院金融サービス委員会でのパウエル議長の発言は特段目新しい内容もなく、ドル円の反応は限定的となる。午後は2年債の入札を無難にこなし、米金利が緩やかに低下する動きやブレイナードFRB理事が「一時的にインフレが加速と予想」との発言を受け108.56まで下落し、108.58レベルでクロスした。一方、ユーロは海外市場でドル買いが強まり1.1877まで下落し、1.1881レベルでNYオープン。朝方は1.1895まで戻す局面もあったが、米株式市場が軟調に推移する中、ユーロ円の売りに上値を重くし1.1862まで下落する。午後ユーロ円の売りに上値を切り下げ、1.1842まで下落し、1.1850レベルでクロスした。

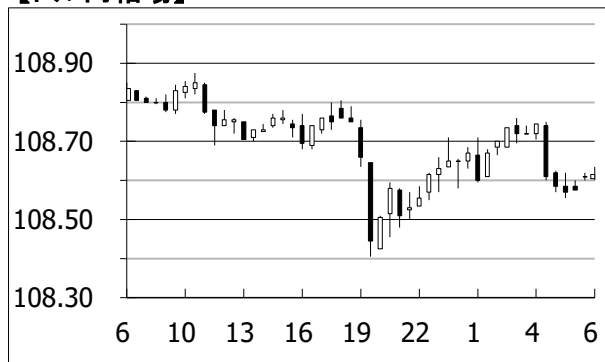
【昨日の指標等】

Date	Time	米	新築住宅販売件数	2月	775k	870k
3月23日	23:00	米	パウエルFRB議長 講演	-	「インフレへの影響は特段に大きくはなく、持続的でもないだろう」	

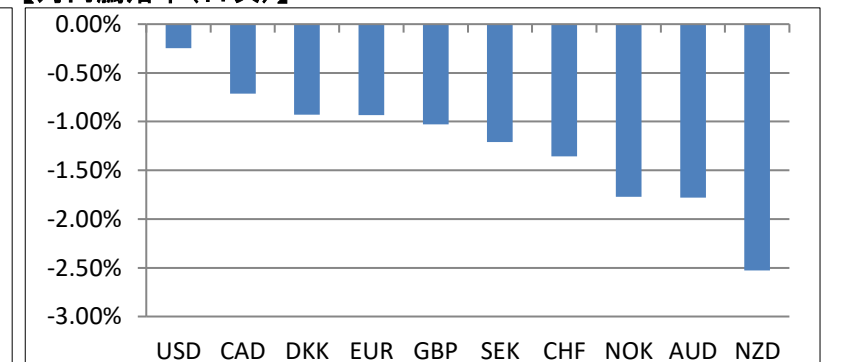
【本日の予定】

Date	Time	英	CPI(前月比/前年比)	2月	0.5%/0.8%	-0.2%/0.7%
3月24日	16:00	独	マークイットPMI(製造業/サービス業)・速報	3月	60.5/46.5	60.7/45.7
	17:30	欧	マークイットユーロ圏PMI(製造業/サービス業)	3月	57.6/46	57.9/45.7
	18:00	米	耐久財受注(前月比)・速報	2月	0.5%	3.4%
	21:30	米	バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-	-
	21:50	米	マークイットPMI(製造業/サービス業)・速報	3月	59.5/60.1	58.6/59.8
	22:45	米	パウエルFRB議長 講演	-	-	-
3月25日	23:00	欧	消費者信頼感	3月	-14.5	-14.8
	02:35	米	ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.20-109.20	1.1800-1.1900	128.20-129.20

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は小幅に下落する展開となった。売りフロー主導の動きにより、108.41まで下落する場面もあったが、米金利の持ち直しによりドル円も108.70近辺まで値を戻す。その後、ブレイナードFRB理事の「一時的にインフレが加速と予想」との発言を受け、インフレが長く続かないのではと市場が反応したことにより再び小幅に下落し108.60付近での推移となった。

本日のドル円は上値の重い展開を予想。本日もパウエルFRB議長の公聴会証言を始めとした要人発言を多数控えるが、大きくサプライズのある発言は想定し辛いいため、昨日と同様、方向感ない展開になるのでは。一方で、3月末にかけてのドル売り円買いの流れもあり上値重くなると予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・小林 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル		9	12